

心血管センター計画も

より高度な医療を提供

25年前に心臓血管外
科を増科し、心臓血管
院。

外科、循環器内科、脳
神経外科にも力を注い
と。今治の他の2病院と
ともに、早期治療が大



▲同院の松野院長(右)と美馬副院長(左)

切な急性心筋梗塞など
に対応する当番病院と
しても地域の医療を
担ってきました。

するため、不整脈を起
こす部位を治療するカ
テーテルアブレーション
という治療を今治で
も受けられるよう動い
造影装置を新しくし、
医師の負担を減らしな
がら、心臓や脳、循環
器などを全て診ること
ができる心血管セン
ターを立ち上げる計画
もあります。これから
もより高いレベルの治
療を提供し、今治の医
療を支えてくれます。

手術や治療は、心臓
血管外科部長の栗山充
仁医師、副院長の美馬
敦医師、循環器内科部
長の佐藤慎二医師らを
中心に、動脈瘤などに
ステントグラフトを用
いたカテーテル治療を
高いクオリティで行つ
ています。さらに現在
より高度な医療を提供
シオン治療ができるよ

うになれば、今までの
ように薬を飲み続けな
くてもよくなり、その
治療が同病院ででき
るようになれば、遠方
の病院まで行かなくて
すむので患者の負担も
減ります。